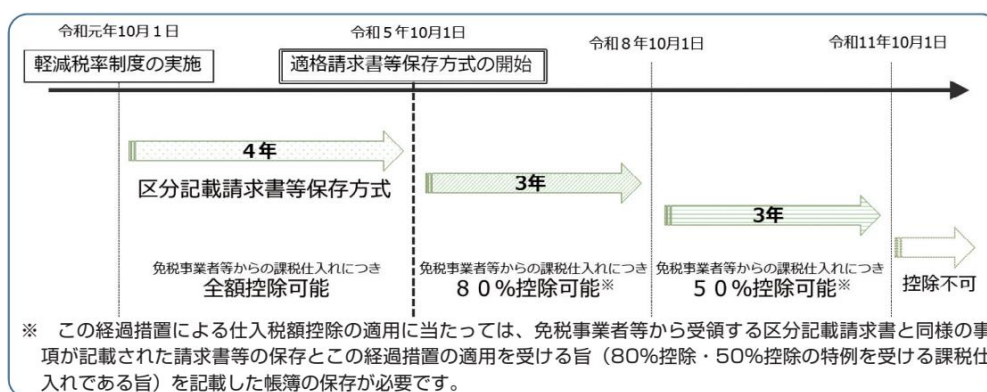


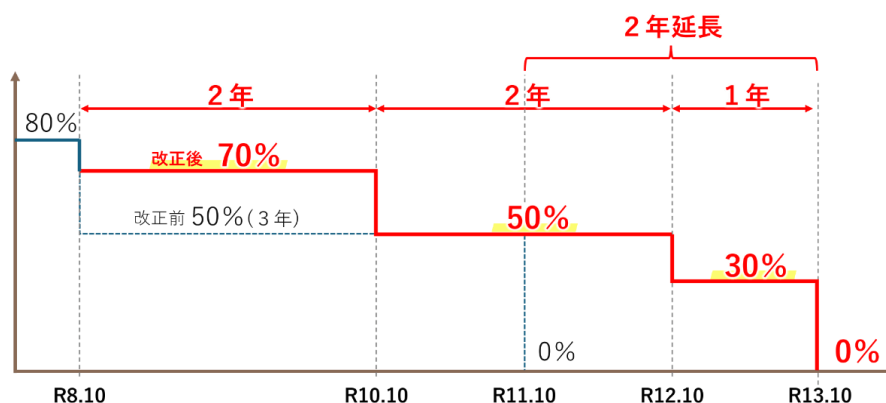
免税事業者等からの課税仕入れに係る経過措置への対応

▲ はじめに

- 適格請求書発行事業者以外の者（免税事業者、登録を受けていない課税事業者、消費者）からの課税仕入れは、原則として仕入税額控除の適用を受けることができません。
⇒ ただし、下記の図のように制度開始後6年間（8年間に延長）は、免税事業者等からの課税仕入れについても、仕入税額相当額の一定割合を仕入税額として控除できる経過措置が設けられています。
- 帳簿については、区分記載請求書等保存方式の記載事項に加え、例えば、「80%控除対象」など、経過措置の適用を受ける課税仕入れである旨の記載が必要となります。



出典「適格請求書等保存方式概要」



出典：国税庁「令和8年度税制改正特集」

▲ 免税事業者から減価償却資産を取得した場合の対応について

- FAS 概要（章）、インボイス制度対応（節）をご参照ください。

▲ 免税事業者から減価償却資産以外の取引を行った場合について

- 仕入税額として控除できない分を振り替える方法として以下になるものと考えられます
 - ⇒ (A) 伝票入力時に消費税を全額で計上し、消費税申告時に雑損失等の別勘定に振り替える
 - ⇒ (B) 伝票入力時に仕入控除できない分を本体価格に上乗せする
- * 仕入税額を積上げ計算する場合は、個々の仕入ごとに経過措置の計算をする必要がありますので (B) 方式を選択してください。

- 仕訳例は次の通りです。

⇒ (A) 伝票入力時に消費税を全額で計上し、消費税申告時に雑損失等の別勘定に振り替える

* 取引時の仕訳

借 方		貸 方	
消耗品費	10,000	未払金	11,000
仮払消費税	1,000		

* 消費税申告時の仕訳

借 方		貸 方	
雑損失	200	仮払消費税	200

* 雑損失、仮払消費税の消費税取引区分は「99：課税対象外」、仮払消費税の消費税外税内税区分は「A：全額」とします。

⇒ (B) 伝票入力時に仕入控除できない分を本体価格に上乗せする

* 取引時の仕訳

借 方		貸 方	
消耗品費	10,200	未払金	11,000
仮払消費税	800		

▲ 留意事項

- 「(B) 伝票入力時に仕入控除できない分を本体価格に上乗せする」方式は外税に対応していません。(B) 方式を利用する場合は免税事業者への伝票は内税で登録します。

▲ 共通セットアップ

- 免税事業者と適格請求書発行事業者との取引を消費税取引区分と消費税率コードで区別できるようにします。
- MST 消費税取引区分マスター**
 - ⇒ 免税事業者用の課税仕入の消費税取引区分を登録します。
 - * 設定例は、**MST 銀行・支払（章）、消費税取引区分マスター（節）、消費税取引区分一覧表（項）**の表をご参照下さい。
- MST 伝票消費税取引区分マスター**
 - ⇒ 免税事業者との取引が発生する伝票について追加した消費税取引区分を使用できるようにします。
- MST 消費税率コードマスター**
 - ⇒ 免税事業者との取引で控除できる割合毎（80%/70%/50%/30%/0%）に消費税率コードを登録します。
 - * 設定例は、**MST 銀行・支払（章）、消費税率コードマスター（節）、消費税率コード一覧表（項）**の表をご参照下さい。
 - ⇒ 軽減税率対象の商品を扱っている場合は、軽減税率用の消費税率コードも登録します。
 - ⇒ (A) (B) で登録する消費税率等の値が異なります。後述の説明をご参照ください。
- MST 消費税率マスター**
 - ⇒ 追加した免税事業者用の消費税取引区分と標準税率の消費税率コードを登録します。
 - ⇒ 適用開始日には経過措置の割合が切り替わる日付を登録します。

消費税率マスター: FMST_CTaxRTM

消費税取引区分	消費税取引区分...	適用開始日	消費税率コード*	消費税率名
30	免税事業仕入: 課	2023/10/01	110	10%(免税80%)
60	免税事業仕入: 課	2026/10/01	111	10%(免税70%)
60	免税事業仕入: 課	2028/10/01	112	10%(免税50%)
60	免税事業仕入: 課	2030/10/01	113	10%(免税30%)
60	免税事業仕入: 課	2031/10/01	114	10%(免税0%)

消費税取引区分: 60 免税事業仕入: 課
 適用開始日: 2023/10/01
 消費税率コード*: 110 10%(免税80%)

- 消費税軽減税率マスター
 - ⇒ 軽減税率対象の商品を扱っている場合のみ登録します。
 - ⇒ 追加した免税事業者用の消費税取引区分と軽減税率の消費税率コードを登録します。
 - ⇒ 適用開始日には経過措置の割合が切り替わる日付を登録します。

消費税軽減税率マスター: TFMST_RedCTaxRTM

一括生成(C)

国コード: 81 日本
 適用開始日: 2023/10/01 ☐ 時点 ☒ 以降 ☐ 全て

消費税取引...	消費税取引区分名	軽減税率区分	軽減税率区分名	適用開始日	消費税率コード...	消費税率名
30	免税事業仕入: 課	100	飲食料品	2023/10/01	180	8%軽(免税80%)
60	免税事業仕入: 課	100	飲食料品	2026/10/01	181	8%軽(免税70%)
60	免税事業仕入: 課	100	飲食料品	2028/10/01	182	8%軽(免税50%)
60	免税事業仕入: 課	100	飲食料品	2030/10/01	183	8%軽(免税30%)
60	免税事業仕入: 課	100	飲食料品	2031/10/01	184	8%軽(免税0%)

消費税取引区分: 60 免税事業仕入: 課
 軽減税率区分: 100 飲食料品
 適用開始日: 2023/10/01
 消費税率コード: 180 8%軽(免税80%)

- 事業者区分別消費税取引区分マスター
 - ⇒ 消費税取引区分をデフォルトセットする場合にセットアップします。
 - ⇒ 詳細は MST 銀行支払（章）、事業者区分別消費税取引区分マスター（節）をご参照ください。

▲ SOE 受注加工指示伝票入力で免税事業者の取引を登録する場合

- セットアップ
 - ⇒ 加工タイプマスター
 - * 免税事業者用の消費税取引区分を持つ加工タイプを登録します。
 - ⇒ 受注タイプマスター
 - * 上記で追加した加工タイプコードを持つ受注タイプを登録します。
- 受注加工指示伝票入力
 - ⇒ 加工先が免税事業者の場合は、免税事業者用の受注タイプをセットして下さい。
 - * 加工指示明細完成行の消費税取引区分に、ヘッダの受注タイプから参照した加工タイプの

消費税取引区分をセットします。

⇒ 加工指示明細完成行の消費税取引区分を伝票保存後に変更する場合は、PUR 加工指示で手入力して下さい。

▲ (A) 伝票入力時に消費税を全額で計上し、消費税申告時に雑損失等の別勘定に振り替える

- MST 消費税率コードマスター

⇒ 登録する消費税率等の値は 10%等の標準の消費税率と同じとします。

消費税率コードマスター: FMST_CTaxRTCDM

消費税率コード	消費税率名	消費税率名	システム消費...	システム消費税...	消費税率	消費税率	消費税率	消費税率
110	10%(免税80%)	10%(Exm80%)	11000	10%(免税事業...	0.1	0.078	0.022	1.1
111	10%(免税70%)	10%(Exm70%)			0.1	0.078	0.022	1.1
112	10%(免税50%)	10%(Exm50%)	11010	10%(免税事業...	0.1	0.078	0.022	1.1
113	10%(免税30%)	10%(Exm30%)			0.1	0.078	0.022	1.1
114	10%(免税0%)	10%(Exm0%)	11020	10%(免税事業...	0.1	0.078	0.022	1.1

消費税率コード: 110 非使用区分: 使用可能

消費税率正式名: 10%(免税80%) ☐ 消費税経過措置区分

消費税率補助名: 10%(Exm80%)

システム消費税率コード: 11000 10%(免税事業者80%控除)

消費税率: 0.1 消費税率 - 国税: 0.078

消費税率 - 地方税: 0.022 消費税率 - 税抜き分母: 1.1

- 各伝票で免税事業者との取引を入力する場合に、登録した消費税取引区分を入力します。

債務計上伝票入力: FAPS_AcrTrnEdit

1 テレコーポレーション㈱ 1 本社

伝票番号	A 21000003	支払先	0000001 Sports World International Inc.	未承認			
債務取引日	2024/03/13	通貨	YEN	支払条件	90 全て振込	予定日 CD	31131 月末日締め翌月末日払
未払金区分	1 買掛金	支払本支店	1 本社	買掛取引	10 商品国内仕入		
仕訳タイプ	ACR	支払先伝番		摘要			
プロジェクト							
		外貨支払計		合計支払額	11,000		

計上 控除 支払予定 システム情報

行	勘定科目コード	勘定科目名	換算レート	外貨金額	支払金額	税取引	税取引名	軽減税	軽減税率
10	656010	消耗品費			10,000	60	免税事業仕入:...	99999	対象外
20	144510	仮払消費税			1,000	99	課税対象外	99999	対象外

外貨計上合計 計上合計 11,000

勘定科目	656010	消耗品費	レート		外貨金額		支払金額	10,000
税取引	60	免税	外税	税率	110 10%免税	組織	9999	[共通]
摘要			数量		消込番号			
従業員			取引先	0000001	Sports World	参照番号		
プロジェクト			定義コード					

- 免税事業者からの仕入金額を各明細照会メニューで確認します。

⇒ 例えば、GLS 仕訳明細照会では上記で追加した消費税取引区分と消費税率コードで範囲指定し、金額を確認可能です。

- GLS 仕訳入力

⇒ 仮払消費税を雑損失等の別勘定に振り替える仕訳を入力します。

▲ (B) 伝票入力時に仕入控除できない分を本体価格に上乗せする

- MST 消費税率コードマスター

⇒ 消費税率には標準の消費税率に仕入税額控除できる割合を乗じた値を登録します。

* 下記画像例では 10%の税率に 80%を乗じ 0.08 としています。

⇒ 国税、地方税についても同様に登録します。

⇒ 税抜き分母は標準の消費税率と同じにします。

消費税率コ...	消費税率名	消費税率...	システム消費...	システム消費税...	消費税率	消費税率...	消費税率...	消費税率...
110	10%免税(80%)	10%Exm(80%)	11000	10%(免税事業...)	0.08	0.0624	0.0176	1.1
111	10%免税(70%)	10%Exm(70%)			0.07	0.0546	0.0154	1.1
112	10%免税(50%)	10%Exm(50%)	11010	10%(免税事業...)	0.05	0.039	0.011	1.1
113	10%免税(30%)	10%Exm(30%)			0.03	0.0234	0.0066	1.1
114	10%免税(0%)	10%Exm(0%)	11020	10%(免税事業...)	0	0	0	1.1

消費税率コード: 110 非使用区分: 使用可能

消費税率正式名: 10%免税(80%) ☐ 消費税経過措置区分

消費税率補助名: 10%Exm(80%)

システム消費税率コード: 11000 10%(免税事業者80%控除)

消費税率: 0.08 消費税率 - 国税: 0.0624

消費税率 - 地方税: 0.0176 消費税率 - 税抜き分母: 1.1

- 各伝票で免税事業者との取引を入力する場合に、登録した消費税取引区分を入力します。

⇒ 仕入税額控除できる金額のみ仮払消費税として計上されます。仕入控除できない金額は本体価格に上乗せされます。

⇒ 債務計上明細の外税内税区分は「内税」にします。

債務計上伝票入力: FAPS_AcrTrnEdit

1 デモコーポレーション 1 本社

伝票番号	A	21000004	支払先	0000001	Sports World International Inc.		未承認
債務取引日	2024/03/13	通貨	YEN	支払条件	90	全て振込	予定日CD 31131 月末日締め翌月月末日払
未払金区分	1	買掛金	支払本支店	1	本社	買掛取引	10 商品国内仕入
仕訳取引	ACR	支払先伝番		摘要			
プロジェクト							
外貨支払計				合計支払額		11,000	

計上 控除 支払予定 システム情報

行	勘定科目コード	勘定科目名	換算レート	外貨金額	支払金額	税取引	税取引名	軽減税	軽減税率
10	656010	消耗品費			10,200	60	免税事業仕入:...	99999	対象外
20	144510	仮払消費税			800	99	課税対象外	99999	対象外

< >

外貨計上合計			計上合計			11,000	
勘定科目	144510	仮払消費税	レート		外貨金額		支払金額 800
税取引	99 対外	他	税率	0 0%	組織	9999	[共通]
摘要	VCT-伝票別自動税抜き消費税		数量		消込番号		
従業員			取引先			参照番号	
プロジェクト			定義コード				

...